

貸借対照表  
(平成 21 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流動資産</b>	<b>2,086,606</b>	<b>流動負債</b>	<b>1,787,622</b>
現金及び預金	726,215	未払金	88,074
売掛金	8,220	未払法人税等	2,038
未収入金	1,311,309	預り金	1,526,695
その他	57,363	短期借入金	100,000
貸倒引当金	△ 16,502	その他	70,813
<b>固定資産</b>	<b>244,588</b>		
<b>有形固定資産</b>	<b>25,217</b>		
工具、器具及び備品	46,284	<b>負債合計</b>	<b>1,787,622</b>
減価償却累計額	△ 21,067	<b>純 資 産 の 部</b>	
<b>無形固定資産</b>	<b>216,322</b>	<b>株主資本</b>	<b>543,572</b>
ソフトウェア	202,175	資本金	400,000
ソフトウェア仮勘定	14,111	資本剰余金	400,000
電話加入権	36	資本準備金	400,000
<b>投資その他の資産</b>	<b>3,049</b>	利益剰余金	△256,427
長期前払費用	3,049	その他利益剰余金	△256,427
破産更生債権等	3,228	繰越利益剰余金	△256,427
貸倒引当金	△ 3,228	<b>純資産合計</b>	<b>543,572</b>
<b>資産合計</b>	<b>2,331,195</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>2,331,195</b>

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産：定率法(ただし、ウェブを利用したサービスを提供するために利用するもの及びそれに付随するサービスを提供するために利用するものについては定額法)を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

・ 工具、器具及び備品：2年～4年

(2)無形固定資産：定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、将来の利用可能期間を見積もり、当社が合理的と判断した以下の耐用年数による定額法を採用しております。

・ ウェブを利用したサービス提供に係るもの：2年

・ 上記サービスに付随するサービスを提供するもの：4年

#### 2 引当金の計上基準

貸倒引当金：債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

#### 3 その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の処理方法は、税抜方式によっております。

#### 4 表示方法の変更

(貸借対照表)

前事業年度において、区分掲記しておりました「前払費用」（当事業年度 5,677 千円）は重要性が低くなったため、当事業年度より流動資産の「その他」に含めて表示しております。

前事業年度において、区分掲記しておりました「前受金」（当事業年度 126 千円）は重要性が低くなったため、当事業年度より流動負債の「その他」に含めて表示しております。

## 2. 貸借対照表に関する注記

関係会社に対する金銭債権・金銭債務

短期金銭債権

7,425 千円

短期金銭債務

131,931 千円

### 3. 関連当事者との取引に関する注記

#### (1)親会社及び法人主要株主等

属性	会社等の名称	議決権等の直接被所有割合(%)	関係内容		取引の内容	取引金額 (千円) ※3	科目	期末残高 (千円)
			役員の兼任等(名)	事業上の関係				
親会社	(株)ディー・エヌ・エー	(被所有) 50.0	兼任 3 出向 1	決済代行委託 取引他	資金の借入 ※1	430,000	短期借入金	100,000
					借入金利息 ※1	234	その他の流動負債	8
その他の関係会社の子会社	三菱UFJニコス(株)	—	—	カード決済委託 取引他	カード決済手数料等 ※2	265,303	未払金	12,142

(注) ※1 資金の借入は極度貸付契約に基づいており、借入利率は市場金利を勘案して合理的に決定しております。なお、担保は設定しておりません。

※2 一般的な市場価格を勘案して、取引価格を決定しております。

※3 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

#### (2)役員及び個人主要株主等

該当がないため記載を省略しております。

#### 4. 一株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額	33,973 円 31 銭
(2) 1株当たり当期純利益	3,790 円 51 銭

(注)1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

項目	当事業年度 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日)
貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	543,572
普通株式に係る純資産額(千円)	543,572
普通株式の発行済株式数(株)	16,000
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	16,000

(注)2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

1株当たり当期純利益

当期純利益 (千円)	60,648
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	60,648
普通株式の期中平均株式数 (株)	16,000